

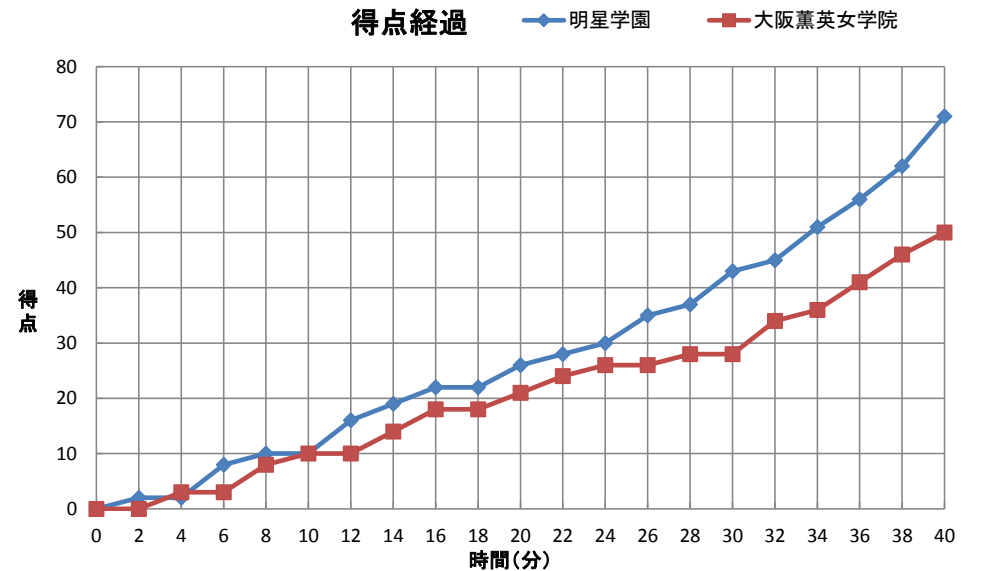


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女 子		平成27年7月31日 13:20 開始											
3 回戦		山城総合運動公園体育館 E											
◎ 明星学園 (東京都)		71	101st10 162nd11 173rd7 284th22					50	大阪薫英女学院 (大阪府)				
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	中田 珠未	21	0	10	1	2	* 4	氏原 菜摘	2	0	1	0	1
* 5	伊藤 彩香	2	0	1	0	3	* 5	澁谷 咲月	13	3	2	0	3
* 6	二渡 琴音	13	1	3	4	1	* 6	上中 紫苑	3	0	1	1	2
* 7	小笠原 美奈	13	0	6	1	0	* 7	須田 桃香	14	2	4	0	1
8	矢野 祐未	9	0	4	1	1	8	槌田 唯莉	6	2	0	0	2
9	阪口 和香子	-	-	-	-	-	9	河合 茜音	10	0	5	0	4
10	西垂水 美桜	-	-	-	-	-	10	津代 葵	-	-	-	-	-
11	寺島 里佳	0	0	0	0	0	* 11	金田 愛奈	2	0	0	2	2
12	石川 夏帆	0	0	0	0	0	12	久保 実嬉	-	-	-	-	-
13	田川 玲	-	-	-	-	-	13	奥 伊吹	-	-	-	-	-
* 14	オコエ 桃仁花	13	1	5	0	2	14	近藤 日香里	-	-	-	-	-
15	李 人竹	-	-	-	-	-	15	池嶋 恵理	-	-	-	-	-
コーチ	椎名 眞一					0	コーチ	安藤 香織					0
Aコーチ	高橋 三絵						Aコーチ	長渡 由子					
合 計		71	2	29	7	9	合 計		50	7	13	3	15
主審: 片寄 達													
副審: 大山 賢史													

得点経過



CTO	1・2P		3・4P		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	8:16	17:47	37:35	39:09	:	:	:	:
TeamB	11:49	:	25:03	34:52	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

＜戦評＞

堅実なディフェンスとリバウンドで勝ち進んできた東京代表の明星学園と、アップテンポのゲームを展開する近畿の覇者、大阪薫英女学院の3回戦となった。

第1P、明星ハーフコート、薫英オールコートのマンツーマンで試合開始。明星はインサイドの#4、#15にボールを集め得点しようとするが、薫英ディフェンスの寄りが早く、思うように点が伸びない。薫英はピックプレイから#5、#7が外角シュートで得点を狙うが、こちらもマークがきつく得点が伸びない。残り5分、薫英は代わって入った#9がジャンプシュートを決め点差を縮めるが、明星も#8がインサイドで踏ん張る。結局10対10の同点で終了。

第2P、明星は#7、#8のポストプレイや#5の速攻で加点。16対10となった残り8分に薫英がタイムアウト。その後、薫英はディフェンスでトラップを仕掛け、#5や#6の1対1が決まりはじめるが、明星も#6の3Pや#7のペネトレートで対抗し、26対21明星リードで前半を折り返した。

第3P、明星は3-2マッチアップゾーンに変え、#4のリバウンドやポストプレイ、#14の3Pで流れを掴む。薫英は切り替えを早くし#8の3Pで加点するが、点が伸びない。残り5分、薫英タイムアウト。さらにトラップを強くなるが、明星も対応し、#4と#14のアラウンドプレイや#5のペネトレートが決まり、43対28と点差を広げて終了した。

第4P、薫英はオールコートのトラップを強化し、#5の連続3Pや#9のハイポストシュートで追いつきムードになるが、明星も#7や#4の速攻で譲らない。残り5分、薫英がタイムアウトを取り勝負に出て、#8の3P等が決まるが流れは変わらない。結局、厳しいディフェンスで薫英のオフェンス力を抑えた明星が、71対50で準々決勝に駒を進めた。

戦評: 大江 和也

記録: 鳥羽高校